

三菱浴室用換気扇（強制排気・自然給気タイプ） 壁据付専用

形名 V-10B6

取扱説明書

お客様用

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- お客様自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

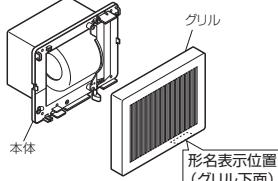


・誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

	<ul style="list-style-type: none"> 内釜式風呂を設置した浴室では使用しない 排気ガスが浴室中に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。 ガス漏れに気付いたときは、換気扇（電気器具その他）のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。
	<ul style="list-style-type: none"> 本体各部に直接水やお湯、かび取剤等をかけない ショートや感電の原因。
	<ul style="list-style-type: none"> 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は技術修習のある販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> 異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・けがの原因。 (異常・故障例) <ul style="list-style-type: none"> スイッチを入れても羽根が回転しない。 回転中に異常音や振動がある。 回転が遅いまでは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。) こげ臭いにおいがする。 本体取付部に腐食・破損がある。等※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。 交流100Vを使用する 直流や交流200Vを使用すると感電の原因。 お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。
	<ul style="list-style-type: none"> アースが取付けられているか確認する 故障や漏電のときに感電の原因。 アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください。

2. 各部のなまえ



3. 使用前のお願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤、洗剤を使用しないでください。（中性洗剤をご使用ください）

シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変調、変色、塗装はげれや故障の原因）
- 風圧式シャッターは、激しいドアの開閉や外風の強い時などには、シャッター閉じ音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

4. 使用方法

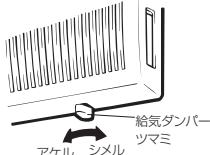
運転は壁のスイッチで運転開始と停止を行います。

(給気ダンパーの使い方)

通常の使用時は給気ダンパーを「アケル」に回してご使用ください。
冬期、冷気侵入が気になる場合は、給気ダンパーを「シメル」の方に回します。給気ダンパーが閉まり冷気侵入を防止します。

上手な使い方

入浴後、湯を落とすか「ふた」をして換気扇を運転し、浴室を乾燥させます。
……露露、かびの発生を抑制して浴室保全に役立ちます。



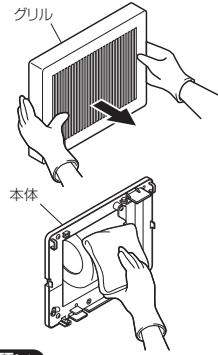
5. お手入れのしかた

グリル、本体にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。

- 約3か月に1度を目安に清掃してください。
- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくとも安全のため点検（「愛情点検」を参照ください）をお願いします。

グリルをはずします

グリルは、両側を持って手前に引っ張ります
とはずれます。



汚れを取ります

●グリル、本体は中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40°C以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふく。

お手入れ後の据付けと確認をします

- グリルを確実に据付けます。
- 電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認してください。
- 給気ダンパーの開閉がスムーズにできるか確認してください。

お願ひ

- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- モーターなどの電気部品は直接水にぬらさないでください。
(絶縁不良、感電の原因)

6. 修理を依頼する前に

●次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき

- | | | |
|---|-------------------------|------------|
| スイッチを入れても羽根が回転しない | 分電盤のブレーカーが切れていませんか | 「入」にします |
| 運転中に異常音や振動がある | 本体・グリルが確実に据付けられていますか | 据付け直します |
| シャッターが開かない・閉じない | 羽根・グリルにほこり・異物が付着していませんか | 清掃します |
| 電源電線がシャッターにあたっていますか | 販売店または工事店へご相談ください | |
| シャッターがばたつく | 外風の影響にて発生する可能性があります | 無風状態で確認します |
| モーターの軸受は回転が妨げて時間が経つにつれ、音が変化することがありますか異常ではありません。 | | |

7. アフターサービス

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この浴室用換気扇の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

ご使用を中止し、分電盤のブレーカーを切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

■修理料金は

- 技術料+部品代（+出張料）などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - 部品代…修理に使用した部品代金です。
 - 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いただく場合があります。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（裏面）にご相談ください。

8. 仕様

■排気特性

形名	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		電圧 100V
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-10B6	7.2	9.5	80	82	31	32	1.4

※特性はJIS C 9603に基づく

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対し、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2にに基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

・「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示しております

【設計上の標準使用期間】15年

設計上の標準使用期間を超えて使用されると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2

環境条件	電圧	単相100V	周波数	50Hzおよび60Hz	温度	20°C	湿度	65%	設置条件	標準設置	規定負荷	「仕様」による
負荷条件	定格負荷	換気時間 ^{a)}	台所	2410時間/年	居室	2193時間/年	トイレ	2614時間/年	浴室内	1671時間/年		

注^{a)} 24時間換気のものは、8760時間/年とする。

愛情点検

△長年ご使用の換気扇の点検を!



- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がある。
- 回転が遅いまでは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。) こげ臭いにおいがする。
- 本体付属部に腐食・破損がある。



故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理にかかる費用は販売店にご相談ください。

お客様
メモ

サービスを
依頼されるとき
便利です。

形名	V-10B6
お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるようになんとプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材間にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

据付説明書

販売店・工事店様用

据付けを始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

- 電気工事は電気工事士の方が実施してください。
- 本製品は浴室用です。それ以外の用途には使用しないでください。
- 直接屋外に排気する場合は、雨水浸入防止のためシステム部材（ウェザーカバーなど）を据付けてください。
- この製品の運転・停止にはシステム部材または市販のスイッチが必要です。

1. 安全のために必ず守ること

→梱包箱を確認ください

ご使用にあたってのお願い

- 高温（40°C以上）になるところに据付けないでください。
(製品の変質やモーター焼損の原因となります)
- 塩害・温泉害の発生している場所には据付けないでください。
(故障の原因となります)
- 外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置に設けてください。
(室内が酸欠状態になる原因となります)

2. 各部のなまえと外形寸法図

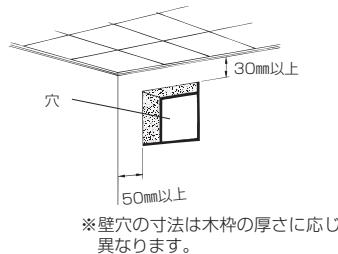
- 各部のなまえ ⇒ 裏面の取扱説明書の「2.各部のなまえ」をご確認してください。
- 外形寸法図 ⇒ 梱包箱をご確認ください

3. 据付け前の準備

壁穴について（壁据付専用）

1. 木枠を据付ける壁穴をあける

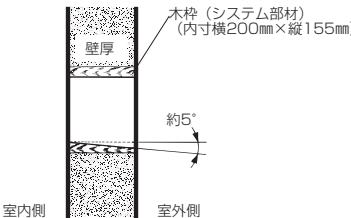
- 壁穴は天井や左右の壁から右図のように離してあけてください。グリルの据付けができません。
- 必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付けてください。
- ウェザーカバーによっては据付位置に制約を受ける場合があるため、ウェザーカバー同梱の据付説明書の指示に従い、壁穴をあけてください。



※壁穴の寸法は木枠の厚さに応じ異なります。

2. 板厚15mm以上の板で木枠を作る

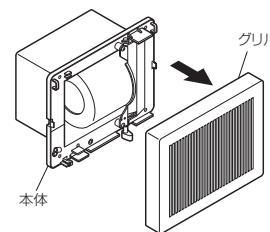
- 木枠の内寸は横200mm×縦155mmにしてください。
- 雨水の浸入を防ぐために、木枠の下部（室外側）に約5°の傾斜をつけてください。
(システム部材の木枠W-121を利用されると便利です)



※システム部材の専用ウェザーカバーを利用されると、雨水の浸入を効果的に防ぐことができます。

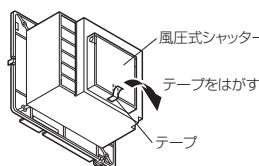
4. 据付方法

1. 本体からグリルをはずす



2. 風圧式シャッターを固定しているテープをはがす

- シャッターはテープで仮固定してあります。
- 必ずテープをはがしてください。



3. 結線をする

- 交流100Vを使用する
直流や交流100V以外を使用すると感電の原因。
- アース線を確実に取付け(D種接地工事)、漏電遮断器を設ける
故障や漏電のときに感電の原因。

注意

- 電気工事は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令(及び同解説)」及び「内線規程」に従って安全・確実に行う
接続不良や誤った電気工事は、火災・感電の原因。
- 電気工事は電気工事店に依頼する
感電の原因。

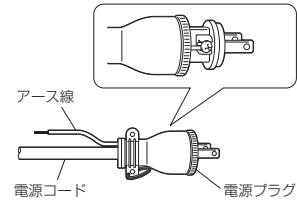
■電源電線の接続・電気工事などは必ず専門の工事店へご依頼ください。

- 市販のスイッチを使用される場合は適切なスイッチを選定して結線してください。
- 屋外に電源コンセントを設ける場合は、雨の当たらないところに設けてください。
- 防火ダンパー付ウェザーカバーを使用される場合、ダンパーが閉じるときは電源コードをはさまないように配線してください。

電源コンセントを屋外に設ける場合

(1) 本体より出ている電源コードと付属の電源プラグを接続する

- アース線は折り返して電源プラグの外に出します。



(2) 本体を木枠に差し込む

(3) アース工事をする (D種接地工事)

(4) 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源コードがシャッターに当たらないように注意してください。

お願い

- コンセント据付用ボックス（市販品）はJIS C 8340に規定の製品をご使用ください。

4. 付属の木ネジ4本で本体を木枠に固定する

- 木ネジが木枠から、はみ出さないように据付けてください。

5. システム部材のウェザーカバーを据付ける

- ウェザーカバー同梱の据付説明書の指示に従い、ウェザーカバーを据付けてください。

お願い

- 専用ウェザーカバーP-12CVPと組み合わせる場合は、本体背面の仕切りにウェザーカバーの仕切板を入れてください。

6. グリルを本体に据付ける

7. 以上の据付けが終了した後、本体とグリルが確実に据付けられているか確認する

8. 試運転を行う

- 換気扇が運転・停止し、シャッターが開閉するかを確認してください。
- 異常な音・振動などがないかを確認してください。

5. 据付後の確認

本体とグリルが確実に据付けられているか確認する。

6. 試運転

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

- 製品が運転・停止し、シャッターが開閉するかを確認してください。
- また、異常な音・振動などがないかを確認してください。

7. お客様への説明

裏面の取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様または発注者（オーナー、ゼネコン）や管理者へ説明してください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

3.お問い合わせ（ご相談）いただいた際は、保守・修理等の業務に伴うお問い合わせ等にて、お客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに品質向上・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。

2.ご利用目的のために、お問い合わせ（ご相談）
窓口へお問い合わせください。

（ご相談窓口等の定めに規定に基づく場合、
お問い合わせに関するご相談は、お問合せをいただきたい旨に記載する場合）

4.個人情報を関するご相談は、お問合せをいただきたい旨に記載ください。

お問合せ窓口・修理窓口の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル 0120-726-471 (無料)

携帯電話・PHS対応

三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)

ご相談対応 平日（土・日・祝及び弊社休日以外）
9：00～12：00 13：00～19：00

■上記時間帯以外のご相談（要付のみ）

●三菱電機お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-139-365 (無料)

（レジストカード・3ヶ月用）

修理窓口・住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル 0120-56-8634 (無料)

パソコン・スマートフォン

http://www.melsc.co.jp

スマートフォン

空メールの送り先：fc8634@melsc.jp

URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-01-8634 (有料)

FAX 0570-03-8634 (有料)

（レジストカード・3ヶ月用）

（レジストカード・3ヶ月用）

（レジストカード・3ヶ月用）

S1BA-KANKI

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 T 050-8-8666 静岡県中津川市鈴鹿町1番3号